

令和 4 年度川崎町社会福祉協議会事業報告

総 括

福祉活動を推進・展開する中核的な団体として「誰もが自分らしく安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」の実現に向け、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割を持ち支えあいながら暮らしていける地域共生社会に向けた取り組みを推進すべく、地域福祉活動計画に沿って地域福祉事業・介護サービス事業を展開してまいりました。

地域福祉事業では、今年度においてもコロナウイルス感染拡大の長期化により、特に人が集まる事業については中止や活動制限等、決断せざるを得ない状況が続いておりましたが、コロナウイルス感染減少に伴い、3月からのマスク着用自由化など、コロナウイルス感染対策の緩和に合わせるように、サロンなどの参加型事業に足を運ばれる利用者が増加してきました。

介護保険事業においては、コロナウイルス感染防止対策として手指消毒・検温・体調の確認・密を避けるなどの対策を徹底しながらサービスを提供してまいりましたが、コロナウイルスの感染により利用者・職員も感染し、デイサービスセンターでは9日間の休止を余儀なくされ、財政面においても大きく影響を受けました。しかしながら、年明けからのコロナウイルス感染減少に合わせ、徐々にではありますが利用者が増加しつつある状況にあります。

令和 5 年 5 月よりコロナウイルス感染分類が 5 類になりましたが、コロナウイルス感染対策は引き続きしっかりと行いながら、中止や活動制限してきた事業活動を再開し、コロナ禍前の事業活動に可能な限り近づけることを目標として取り組んでいきたいと考えております。

事業計画で示した 4 つの重点目標については、本会が目指す目標に向かって、具体的な事業実施項目を掲げ次のとおり活動を展開してきました。

1. 地域福祉活動計画の推進

今年度より地域福祉活動計画がスタートし、基本目標である川崎町の人づくり・地域づくり・環境づくり・組織づくりの各分野に沿って、事業の継続や見直しを踏まえながら地域住民の方々をはじめ、各関係団体等との共同・連携を推進してきました。年度末からのコロナウイルス感染の減少と感染対策制限緩和に合わせて、これまで自粛・中止していた事業の再開に取り組むとともに、現在実施している事業内容の充実を図りながら、次年度においてはさらに地域全体での共同・連携が図れるように取り組んでまいります。

2. 地域全体との協力体制の構築

新規事業として、地域住民・世代間での交流を目的とした地域指定福祉教育推進事業に取り組んでおります。意見交換会を定期に開催し話し合いの中から、地域との交流が減ってしまっている施設入居者の現状が浮き彫りとなりました。この問題を解消し・地域交流の活性化を図るべく施設入居者と高校生、ボランティア団体や民生委員など、様々な地域の方々による世代間地域交流活動として、寄付で集まった洋服の無償提供イベントを高年齢者施設内にて開催しました。

次年度においてはさらに活動の幅を拡げ、地域福祉の大きなテーマである、「住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉の町づくり」を目指し、より多くの地域住民がつながる事業として展開してまいります。

3. 災害・防災に関する教育・講座の推進

全国的に地震・豪雨災害が発生し、宮城県内でも7月に豪雨災害では各地に大きな爪痕を残しました。このように、いっどこで災害が起きてもおかしくない状況下の中、今年度も学生やサロン団体に対し災害・防災に関するプログラムを行いました。また、町内小中学校の防災担当の先生方と連携を図り、子どもたちへの災害・防災における学習の重要性について、教育委員会や防災関係者へ説明し、理解を深めてもらう取り組みを行っております。次年度においても、今年度と同様に福祉防災教育プログラムの企画・実施を行ってまいります。

4. 社協基盤の強化と安定的な法人運営の推進

今年度においては、業務分担等見直しをかけ、職員研修については担当職員による企画立案を行い、全体ミーティングの開催を増やしております。また、介護保険事業職員では、実務経験を積み重ね、介護福祉士資格を取得した職員が2名おり、専門的知識・技能を持つことで、よりよいサービスの提供ができることが期待されます。今後につきましても、専門職としての自覚を持ち、利用者が満足できるサービスの提供や、地域に根差した事業の展開を図れる様、人材育成や職員の資質向上に努めてまいります。

安定的な法人運営の推進については、デイサービスセンターではコロナウイルス感染により事業休止・利用制限せざるを得ない状況となり、収益増に向けた取り組みの強化が図れず、安定した財務管理が困難でした。今後においてはコロナウイルス感染分類が5類に移行するにあたり、活動の幅を拡げ、コロナ禍以前の事業の展開を行い、利用者の確保に努めてまいります。

I. 地域福祉の推進

1. 地域福祉推進事業

1) 地域福祉ネットワーク事業

今年度においてもコロナ感染防止により残念ながら事業の縮小や中止としたイベントがありました。その中において感染対策を徹底しながら継続できた事業もありました。年度後半では感染状況が落ち着いてきた時期からサロン参加者が増加してきており、徐々にではありますがコロナ感染前の状況に戻りつつある傾向にあります。

事業名	実施月日	内 容	備考
① ケアネット活動	随時	有償ボランティア活動（窓ふき、掃除、整理整頓等） ・利用者(令和4年度利用なし)	活動件数 0件
② ボランティアフェスティバル	8月27日	コロナ感染防止のため、募金受付およびグッズ販売のみとした 募金額：56,197円	
③ サロン活動推進事業	月1回開催	ボランティア友の会による「お茶っこ飲み会」の開催 ※4,9月はコロナウイルス感染状況から中止	延べ： 89名
④ 災害・防災に関する出前講座の開催	随時	富岡小学校6回 川崎第二小学校3回 柴田農林高等学校川崎校1回 山形城北高校(エコキャンプ内)1回 たんぼぼ会1回、 ボランティア友の会1回	計13回
⑤ 防災福祉マップ作成事業	随時	自主防災組織活動の一環とした事業 ※コロナ感染防止の観点により、計画を見送る	
⑥ 災害時要援護者マップ作成・把握	随時	※コロナ感染防止の観点により、計画を見送る	

⑦安心カードの作成・配布	随時	民生委員と連携しながら一人暮らし高齢者へ安心カードの配布・把握 ・一人暮らし高齢者 187 名 ・二人暮らし高齢者世帯 7 世帯	
⑧認知症サポーター養成講座・認知症講座等の協力支援	年間	岩沼支援高において認知症サポーター養成講座 2 回 (11月24日、12月15日) その他、認知症推進員連絡会、キャラバンメイト研修会への出席 認知症地域支援推進員連絡会 (2月24日)	
⑨社協広報誌の発行	年間	1)「社協だより」広報誌年間 4 回発行 (No.95～No.98)	
⑩ホームページの更新	随時	ブログ等で情報発信・更新	
⑪コミュニケーション麻雀出前講座	随時	地区サロンへ 7 回訪問	
⑫日常生活支援総合事業の実施	年間	1) ふれあいネットワーク事業 利用者数：14名、活動員数：9名 年間活動数：553件 2) ふれあいネットワーク事業運営委員会の開催。運営委員会 0 回 (書面確認) 3) ふれあいネットワーク事業研修会(3月8日 山形県川西町) 運営委員 14名参加 ※詳細は、32P～33P 参照	
⑬ふれあいネットワーク事業情報交換会	年間	※コロナ感染防止の観点により、計画を見送る	

⑭ 男の料理教室	年 4 回	※コロナ感染防止の観点により、計画を見送る	
----------	-------	-----------------------	--

2) ボランティアセンター事業

ボランティアセンター事業においては、ボランティアについての相談やボランティア保険に関することや情報提供を行いました。活動協力については、今年度も柴田農林高等学校川崎校よりボランティア支援をいただいております。他団体への協力については、昨年と同様にコロナ感染防止による行事の制限や中止が重なり、活動できない状況が続いております。

事業名	実施月日	内 容	備考
① ボランティア団体等の調査・情報提供	随時	仙南地方ボランティア連絡協議会間との情報共有を行う。 川崎町ボランティア友の会における活動内容についての情報提供を町内地域に情報発信	
② ボランティアの登録と斡旋	随時	登録ボランティア 29 名	
③ ボランティア保険受付	随時	ボランティア保険に関すること ・ ボランティア保険加入 401 名 ・ 行事保険加入 3 件	
④ ボランティア活動連絡・調整	随時	柴田農林高等学校川崎校ボランティア部の活動調整。 (世代間交流としてデイサービスセンター利用者へ柴田農林川崎校の生徒による川校和太鼓演奏・よさこい踊りの披露、24 時間テレビの募金やグッズ販売への協力、ボランティア部の生徒による窓拭き・落ち葉拾い等の清掃活動) 活動回数：12 回	
⑤ 有償ボランティア活動連絡・調整	随時	有償ボランティア活動今年度利用なし	

⑥NPO・ボランティア団体等情報交換会の開催	随時	※コロナ感染防止の観点により、計画を見送る	
⑦ボランティアに関する講座・研修会の開催	随時	※コロナ感染防止の観点により、計画を見送る	
⑧災害ボランティア運営協定による支援	災害発生時	宮城県社協、仙台都市圏域、県南社協連絡会等会議等への参加。 7月24日 豪雨災害のあった松島町の災害ボランティアセンター支援の為、当会より2名派遣	
⑨災害時のネットワーク構築および災害ボランティアセンター運営	災害発生時	県社協災害VC協定による、情報伝達訓練1回 令和4年3月16日福島県沖地震に関する被災地社協の動きを定期的に情報共有 7月15日 町内大雨による高齢者等避難情報発令に伴い、避難所開設と避難者有の為、県社協に被害状況報告を書面にて行う 仙台都市圏域社協災害VC協定による担当者会議2回、幹事会2回、合同研修会1回出席	
⑩災害に関する研修会の開催	年間	地域において災害に防災に関する出前講座(講話・研修)13回開催 社協ミーティング時災害・防災についての研修2回開催	
⑪仙南地区社会福祉協議会運営による近隣社協との連携	年間	3月13日 丸森町社会福祉協議会と連携し、地域交流事業として町対抗のポッチャ交流会を開催	

⑫被災地活動 ボランティア 団体への 支援協力	随時	7月24日 松島町災害ボランティアセンター運営時に、ボランティア参加された団体および個人に対し、支援協力を行う	
⑬校長会での 福祉教育推 進の説明	5月27日	子どもたちへの障がい者福祉や、防災福祉における学習の重要性についての理解・推進を図る為、校長会にて説明を行う	

3) 福祉教育推進事業

今年度もコロナ禍において、小学生対象の夏・冬休み時の福祉体験学習や世代間交流体験については中止となりました。キャップハンディ体験や防災福祉教育プログラムについては、感染予防対策を講じながら行ってまいりました。特に小学生を対象とした防災・福祉プログラムにおいてはコロナ禍にもかかわらず、9回のプログラムを実行・実績を残すことができました。今年度から3年間、県からの助成事業として地域指定福祉教育推進事業に取り組んでいます。

実施月日	活動先	内 容	備考
① キャップハンディ体験			
9月27日	富岡小学校	視覚障がい体験・白杖体験・車いす体験	3年生9名
11月4日	みちのく公園	車いす体験	全職員対象
1月27日	第二小学校	非利き手体験・点字体験・車いす体験等	全児童36名
2月7日	みちのく公園	視覚障がい体験・白杖体験	全職員対象
② キャップハンディグッズ・レクリエーショングッズの貸出し			
年間	小学校 ボランティア ア友の会	キャップハンディグッズ (白杖・車いす・点字器・アイマスク) レクリエーショングッズ	

	サロン等	(コミュニケーション麻雀・ボッチャ・バグジー・グラウンドゴルフセット)	
③ 福祉体験学習の開催			
中止	福祉センター	夏休み・冬休みの期間に福祉体験学習の開催を行う。 ※コロナウイルス感染防止の観点により中止	町内小学生を対象
④ 福祉教育推進事業助成			
7月～9月に申請	川崎第二小学校 川崎中学校 富岡中学校	小中学校へ福祉教育推進事業として助成を行う(1校あたり20,000円の助成)。	助成：3校
⑤ 防災・福祉教育出前講座 防災・福祉に関することについて地域や学校に出向き講座を開催。			
9月16日 9月28日 10月18日 10月26日 11月9日 3月9日	富岡小学校	1) 防災ビンゴ 2) 非常食体験 3) 危険予知トレーニング 4) バーチャルマップ作り 5) 避難所体験 6) 震災体験談(全校朝礼時)	5年生対象 " " " " 全校生徒対象
1月18日 2月20日 2月24日	第二小学校	防災ビンゴ・防災クッキング 簡易マスク・スリッパづくり KYT訓練	5年生6名 1,2年生8名 3,4年生14名
7月4日	たんぽぽ会(サロン)	防災についての講話 簡易マスク・スリッパづくり 非常持出袋の指導	サロン利用者 12名
8月3日	福祉センター	ボランティア友の会によるお茶っこ飲み会時、災害についての講話	一人暮らしの高齢者対象
9月7日	山形城北高校(エコキャンプみちのく)	エコキャンプみちのくにて、防災キャンプに参加した生徒へ、 簡易マスク・スリッパづくり 避難所で使用する段ボールベッドと簡易テントの組み立て指導	70名対象

11月15日	柴田農林川崎校・岩沼キャンパス	防災訓練時における炊き出し訓練指導	柴田農林川崎校・岩沼キャンパス全校生徒対象
⑥ ボランティアフェスタへの参加			
8月27日	福祉センター	コロナ感染防止のため、募金受付およびグッズ販売のみとした 募金額：56,197円	柴田農林川崎校 8名参加
⑦ スノーバスター活動			
1月28日	町内雪かき依頼者宅	中高生による雪かきボランティア活動 ・柴田農林高等学校川崎校生徒13名登録 ・川崎中学校生徒8名登録 ・富岡中学校生徒1名登録	対象者:7名 参加者:19名
⑧ 川崎町デイサービスセンター利用者との交流			
年間	川崎町デイサービスセンター	・ボランティア部によるデイサービスセンター窓拭き、草むしり等。 ・全校生徒によるデイサービス利用者へ川校太鼓とよさこい踊りの披露(10月27日)。 ※小・中学生との交流はコロナウイルス感染防止の観点により中止	
⑨ 地域指定福祉教育推進事業(4年度より新規事業)			
	ドリームの郷福祉センター	地域指定福祉教育推進事業： 県社協からの助成事業で、福祉と教育を通じて子供と地域住民が日常的に関われる場を作り、地域に根付いた福祉のまちづくりを目的としている(3年間限定事業)。 令和4年度は施設と柴田農林川崎校・岩沼キャンパスの生徒を中心とした世代間交流を行っている。	

10月14日	福祉センター	第1回意見交換会	9名参加
12月12日	福祉センター	第2回意見交換会	7名参加
2月3日	福祉センター	第3回意見交換会	7名参加
3月16日	ドリームの郷	世代間地域交流 (ファッションドリームの郷)	18名参加
3月17日	ドリームの郷	世代間地域交流 (ファッションドリームの郷)	38名参加

4) 見守り支援ネットワーク事業

民生児童委員協議会と連携を取りながら事業の展開を図っております。子ども見守り事業での防犯ブザー配布については、万が一に使えるよう、乾電池の交換や定期的な点検をしてもらうよう、配布時に文書で声掛けをし、活用していただいています。

事業名	実施月日	内 容	備考
①民生委員児童委員活動の推進と連携の強化	年間	定例会の開催（月1回） 3部会による活動（年間）	10回
②民生委員・小中高・警察連絡会議	7月5日	民生委員と学校関係者・警察との連絡会議を開催（健康福祉センター）	
③児童公園遊具危険箇所調査	中止	民生委員（児童福祉部会）による公園遊具危険箇所の点検調査	
④民生委員朝の声がけ運動	定例会時の朝に実施	町内小中学校へ訪問し、朝の声がけを行う	10回

⑤防犯ブザー等の配布	4月に配布	町内の小学校新入学児童に対し、防犯ブザー・反射材付きバッグ・リストバンドを配布	対象者：40名
⑥熊よけ鈴の配布		町内の小中学校新入学児童・生徒に対し、熊除け鈴の配布	対象者：101名

5) 地域福祉型福祉サービス

介護機器の貸出し・特にレクリエーション道具の貸出しについては昨年度よりも件数が増えています。スノーバスターズにおいては、毎年中高生の方にも多くのボランティアの登録をしてもらっておりますが、今年度は雪の量が例年より少なく、コロナ感染予防対策の観点から1回限りの活動となりました。

事業名	実施月日	内容	備考
①介護機器短期貸出し事業	随時	冠婚葬祭、小旅行の際に、車イス、補聴器の短期間無料貸出し	利用件数 4件
②ケアネット活動	随時	有償ボランティア活動（窓ふき、掃除、整理整頓等） ・利用者(令和4年度利用なし)	活動件数 0件
③スノーバスターズ	1月28日	一人暮らし高齢者等を対象に、中高校生による雪かきボランティア活動支援 対象者：7名、参加者：19名	
④善意銀行の預託と払出	随時	町民の善意（労力、技術、物品、現金）の預託と払出 ・物品預託 35件 ・払出 16件 ・現金寄付 15件（522,585円） ※詳細は、38P～40P参照	
⑤社協物品貸出し事業	随時	レクリエーション機材、テントなど無料貸出し	36件

6) 町受託事業

町受託事業の在宅福祉サービスの円滑な提供に努めました。高齢者サービスのほか、児童の健全育成の場となる放課後児童教室を運営し、子どもから高齢者までサービス提供を行いました。

①福祉有償運送移送サービス事業

在宅での支援を目的に、障がいを持っている方、高齢者等介護保険で認定を受けた利用者等（主に介護度 1～5）を対象に、町内外の通院、入退院の際に移送サービスを行いました。

- ・利用件数 130 件
- ・利用登録者 111 名（身体障がい者 20 名、要介護者 91 名）
- ・車イス対応車輦での利用 124 件
- ・寝たきり（ストレッチャー）対応車輦での利用 6 件

※ 詳細は、34P 参照

②配食サービス事業

一人暮らし高齢者や高齢者世帯等を対象に、栄養バランスを考えた食事を提供するとともに、利用者の安否確認に努めました。

- ・一人暮らし高齢者 19 世帯
- ・高齢者世帯等 9 世帯
- ・配食数 延べ 2,023 食

※ 詳細は、35P 参照

③放課後児童教室運営

放課後における小学 1 年生から 6 年生まで昼間保護者のいない家庭の児童に、健全な遊びを通じて、情操を豊かにするための育成に努めました。

- ・川崎児童教室登録児童者数 117 名
- ・今宿児童教室登録児童者数 31 名
- ・基石児童教室登録児童者数 15 名

●コロナウイルス感染による児童教室閉室状況

- ・ 5 月…今宿児童教室(3 日間)
- ・ 11 月…川崎児童教室(4 日間)
- ・ 12 月…今宿児童教室(2 日間)

※ 詳細は、36P～37P 参照

7) 当事者等支援事業

今年度においても、コロナウイルス感染状況の観点から一人暮らし高齢者のつどいは中止となりましたが、会食を行うほのぼの会については、コロナ感染が落ち着き、感染対策が緩和されてきた年度末に開催しています。

事業名	実施月日	内 容	備 考
①一人暮らし高齢者のつどい	年 1 回	65 歳以上の高齢者を対象に、日帰り旅行・会食を行う。 ※コロナ感染防止の観点により中止。	
②ほのぼの会	3 月 30 日	65 歳以上の高齢者を対象に、会食を行う。 ・参加者 21 名 ・民生委員からの協力 5 名	
③非常持ち出し袋の配布	12 月 21 日	一人暮らし高齢者の方へ、非常持ち出し袋を配布 ・新規対象者 11 名 ・更新者 9 名	
④在宅介護者への支援	年 1 回	介護をされている家族の方を対象にしたリフレッシュ事業。 ※コロナ感染防止の観点により中止。	
⑤福祉のつどい支援	年 1 回	川崎町しょうがい者連絡協議会主催による「福祉のつどい」参加協力。 ※コロナ感染防止の観点により中止。	
⑥青少年健全育成事業	年間	町内小中学校支援学級の児童生徒を対象に学級活動助成を行う。 ・富岡小 3 名、川崎小 12 名、川崎第二小 1 名、川崎中 8 名	対象者： 24 名
⑦火災等災害見舞事業	随時	火災や、災害等で住宅が損壊した世帯に見舞金を贈る。(社協 30,000 円) ・全焼 0 件	

⑧生活困窮者への支援	随時	善意銀行による緊急時の食糧支援。 フードバンク協定による食糧支援。	支援： 4件
⑨法外支援在宅サービス	随時	現行制度の谷間にある対象者に対し、訪問介護員の派遣や、通所介護事業所の利用を図る ・通所介護：3名 75回 ・訪問介護：1名 1回	対象者： 4名 利用数： 76回

8) 共同募金委員会事業

①赤い羽根共同募金運動

○10月1日から実施した赤い羽根運動の合算募金額は、1,472,600円となり全額宮城県共同募金会へ送金しました。

※ 詳細は、41P参照

②歳末たすけあい運動

○12月1日～31日に実施した歳末たすけあい募金運動は、各団体等からのチャリティー募金や、篤志募金などで47,380円が集まり、次年度の子ども見守り事業へ配分されます。

※ 詳細は、42P参照

③共同募金による配分

○地域福祉事業…川崎町社会福祉協議会へ 850,687円

④その他の活動・会議・研修等

月日	内 容	場 所	備 考
4月10日	各小学校へ防犯ブザー配布 ・新入学生 40名	各小学校	
5月26日	川崎町共同募金委員会監事会	福祉センター	2名
6月6日	川崎町共同募金委員会理事会	福祉センター	8名
6月8日	宮城県共同募金会理事会	福祉センター	1名
7月26日	市町村共募事務局長会議	オンライン	1名
10月1日	広報誌「赤い羽根だより」発行	川崎町内	全世帯
10月1日～ 12月31日	赤い羽根共同募金運動実施	川崎町内	募金額 1,472,600円
11月16日	巡回訪問	福祉センター	2名

12月1日 ～31日	歳末たすけあい運動（窓口募金 受付）	川崎町内	募金額 47,380円
1月25日	歳末たすけあい配分委員会	福祉センター	8名
1月27日	市町村共募担当者ミーティング	オンライン	1名
3月9日	宮城県共同募金会理事会	仙台市	1名

⑤災害義援金等受付窓口の設置

○むすび丸ピンバッチ募金…10,000円

⑥小規模災害見舞の交付

○火災や、災害等で住宅が損壊した世帯に見舞金を贈る。

・0件

9) 関係機関・団体との連携

町内の福祉団体の事務局を担っております。令和4年度においてもコロナウイルス感染防止により多くの団体が活動を自粛・中止とし、継続している事業についても規模を縮小するなど、感染予防対策を講じながら行っていました。役員会や総会等の会議では書面決議で開催するところが多くみられました。

①川崎町民生児童委員協議会運営支援

月日	事業名	場所	内容
4月11日	役員会・監事会	福祉センター	3年度事業報告決算審議監査 4年度事業計画予算審議
	定例会総会 (書面決議)		3年度事業報告会計決算 4年度事業計画予算案
5月10日	県南ブロック民 児協連絡会理事 会	岩沼市	会長出席
6月21日	定例会	福祉センター	事例検討会
7月5日	定例会	福祉センター	学校・警察連絡会議 担当地区全世帯調査・整備
8月24日	定例会	福祉センター	視察研修について
9月14日 15日	視察研修	福島県双葉町	東日本大震災・ 原子力災害伝承館
10月19日	定例会	福祉センター	一斉改選について

11月22日	定例会	福祉センター	退任式・委嘱状交付式について 引継ぎについて
12月1日	退任式・ 委嘱状交付式	川崎町公民館	退任式・委嘱状交付式
12月21日	定例会	福祉センター	民生委員児童委員協議会について 非常持出袋配布依頼
1月25日	定例会	福祉センター	川崎町社会福祉協議会事業について 民生委員協議会事業について
2月22日	定例会	福祉センター	活動記録記入の仕方について 就学援助費受給申請にについて
2月	準要保護児童生徒 打ち合わせ 各学校		小中学校ごとに協議
3月22日	定例会	福祉センター	介護保険制度全般について 4年度部会事業報告について 5年度事業計画について
3月27日	県南ブロック民 児協研修会	岩沼市	会長出席

②川崎町ボランティア友の会支援

月 日	事 業 名	場 所	備 考
4月5日	総 会	福祉センター	(書面決議)
4月6日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	中止
5月11日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	7名出席
6月8日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	8名出席
6月12日	川崎町総合防災訓練	富岡小学校	7名出席
7月6日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	8名出席
8月3日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	6名出席
8月27日	ボランティア・サマーフェスティバル	福祉センター	中止
9月8日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	中止
10月9日	青根温泉感謝祭への協力	青根温泉	9名出席

10月12日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	7名出席
10月16日	レイクサイドマラソンへの協力	B&G 海洋センター	16名出席
10月22日	旧前川小学校雑貨市出品協力	旧前川小学校	3名参加
10月27日 ～28日	視察研修会	福祉センター	15名出席
11月9日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	6名出席
12月7日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	9出席
12月17日	旧前川小学校雑貨市出品協力	旧前川小学校	3名参加
1月11日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	12名参加
2月8日	お茶っこ飲み会・定例活動会	福祉センター	14名参加
3月13日	丸森町・川崎町ポッチャ交流大会	丸森町民体育館	9名参加
3月16日 17日	地域指定福祉教育推進事業 (ファッションドリームの郷)	ドリームの郷	7名参加
3月31日	友の会監事会・役員会	福祉センター	6名出席

③川崎町身体しょうがい者福祉協会支援

月 日	事 業 名	場 所	備 考
4月27日	市町村身障協会会長・担当者会議	仙台市	中止
6月11日	監事会・役員会	福祉センター	6名
6月11日	川崎町しょうがい者連絡協議会総会出席	福祉センター	6名
6月	総 会（書面決議）		
9月27日	市町村身障協会会長・担当者会議	仙台市	中止
10月6日	コミュニケーション麻雀交流会	大河原町	6名
2月28日	県障がい者理事会	仙台市	会長出席
3月4日	市町村身障協会会長・担当者会議	仙台市	延期

④仙南地方ボランティア連絡協議会支援

月 日	事 業 名	場 所	備 考
5月13日	第1回理事・事務担当者会議	オンライン	3名出席
5月13日	総 会	福祉センター	(書面決議)
8月5日	第2回理事・事務担当者会議	オンライン	4名出席
10月22日	第26回交流会	福祉センター	7名出席
1月27日	第3回理事・事務担当者会議	オンライン	3名出席
3月30日	監事会及び事務局引き継ぎ	福祉センター	2名出席
3月31日	「ボランティア広報誌」発刊		600部発刊

⑤宮城県身体障がい者福祉協会仙南地方連絡協議会活動支援

月 日	事 業 名	場 所	備 考
4月28日	第1回理事・事務担当者会議	七ヶ宿町活性化センター	2名
5月27日	総 会	七ヶ宿町活性化センター	4名
9月2日	県障がい者協会 会長事務担当者会議	仙台市障がい者福祉センター	1名
10月7日	コミュニケーション麻雀交流会	柴田町社会福祉協議会	8名
2月24日	第2回理事・事務担当者会議	村田町多世代交流センター	2名

⑥心身障害児者親の会への支援

⑦母子福祉会への支援…活動費助成

⑧保護司会・更生女性会への支援…活動費助成

⑨他ボランティア団体等への支援

⑩川崎町老人クラブ連合会への協力

2. 福祉サービス利用援助事業

1) 日常生活自立支援事業（まもりーぶ事業）

福祉サービスの利用や日常的な金銭管理に関して、判断が難しい方に対し、サービスを適切に利用し自立した生活を送れるよう支援しています。

具体的な支援は、毎月、生活支援員や専門員が生活費や公共料金等の支払いについて通帳からの出金管理を行っております。

○まもりーぶ契約… 2名

対象者別	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
利用者（数）	0	0	2	0	2
支援回数（回）	0	0	19	0	19

2) 生活相談運営事業

生活相談員 3 名による日常こまごとの相談窓口対応

相談内容は、生活全般に関する相談では、一つだけではなく、複数の相談内容を含んでおり、すぐに解決できないケースなどもありました。また、生活保護受給までの食料支援で繋ぐケースもありました。

- 実施場所 川崎町健康福祉センター
- 開設日時 毎週水曜日 要予約制にて実施
- 相談件数

年度	令和 4 年	令和 3 年	令和 2 年
相談件数	17	15	14

3) 法人後見事業

成年後見人として認知症高齢者、知的障がい者等の保護と権利の擁護に努めました。主な支援内容は、生活費等の引き出し、通院等の付添いや支払いを行っております。コロナによる施設訪問が難しいため、職員に利用者の状況確認を行いました。

- 成年後見（町長申立）…2 名（被後見人 1 名、被保佐人 1 名）
- 支援内容…金銭管理・支払い、家裁との調整・報告、定期的な状況訪問
- 支援回数…【被後見人】金銭管理支援、月 2 回、通院付き添い、11 回
【被保佐人】支払い支援、月 2 回

4) 各種福祉資金の貸付事業

①生活安定資金（川崎町社会福祉協議会）

生活困窮者に対し、生活の一時資金として、無利子で 50,000 円の貸し付けを行います。

- 相談件数…3 件
- 貸付状況…0 件

②生活福祉資金（宮城県社会福祉協議会）

今年度もコロナによる失業や収入の減による支援として、コロナウイルスによる緊急小口資金の貸し付けや、3ヶ月間支援する総合支援資金の貸し付けを行い、申請受付は12月31日で終了となりました。

○貸付状況…緊急小口資金 76件、総合支援資金 99件（延長貸付、再貸付を含む）

○償還状況…修学資金 1件、緊急小口資金 28件（東日本大震災による緊急小口資金貸付）

※詳細は、43Pを参照

③生活福祉資金調査委員会

○健康福祉センター…3月27日 生活相談員との会議を開催

④民生委員との連携強化

償還について、滞納がないように民生委員と連携を図り相談援助を行う

5) 苦情相談・解決窓口の開設

苦情解決の責任者及び受付担当を設置し、中立、公正な第三者委員とともに、提供するサービスについて、利用者等からの苦情の適切な解決に努めています。苦情やインシデント報告についても、再発防止についての検討をし、安心安全なサービスの提供に心がけました。

○インシデント報告…通所介護 16件、訪問介護 8件

Ⅱ. 在宅福祉サービスの推進

1. 介護保険事業の推進

1) 居宅介護支援事業所

様々な身体状況により、何らかの介護が必要になった場合に、介護保険制度でどのような手続きでどのようなサービスが受けられるのかを説明し、本人や家族の要望に合わせて申請代行から、介護サービス計画作成を行い、スムーズなサービス利用と、安心して在宅での生活ができるよう支援を行いました。

- 営業日…月曜日～金曜日
- 要介護ケアプラン作成…月平均 65.6名
- 要支援介護予防プラン作成…月平均 16.5名（町からの受託）
- 認定調査依頼…30件（町からの受託）
- ※ 詳細は、44P 参照

2) 訪問介護・予防訪問介護事業所

要介護、または要支援者の状態にある高齢者等に対し、自宅へ訪問し、入浴、排せつ、食事などの身体介護や、調理、洗濯、買い物などの生活援助を行い、在宅で自立した生活、快適な生活ができるよう支援し、コロナ感染防止による対策を講じながら、サービスの提供に努めました。

- 営業日…年中無休
- 1日平均…7.7名
- ※ 詳細は、44P 参照

3) 通所介護・予防通所介護事業所

要介護、または要支援者の状態にある高齢者等に対し、デイサービスセンターを利用し、その方の能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるよう、心身の状況を踏まえながら必要な援助及び機能訓練を行い、利用者の社会的孤立感の解消、家族の身体的、精神的負担の軽減を図っております。

コロナ感染防止対策をしておりましたが、コロナウイルス感染により、利用者・職員も感染し、9日間事業休止せざるを得ない状況となりました。その後においては、感染予防対策に努め業務にあたっております。

- 営業日…月曜日～土曜日
- 1日平均…23名
- ※ 詳細は、45P 参照

4) 障がい者デイサービスセンター受け入れ

障がい者枠として、障がいを持っている方のデイサービスセンター受け入れを行っております。

- ※令和4年度…受け入れ0件

Ⅲ. 法人運営体制の整備

1. 社協基盤の充実・強化

1) 社協組織の強化

組織の円滑な運営・事業の適正な経営管理ができるように努めています。
 地域福祉活動計画を実施し、福祉活動の展開につなげています。コロナウ
 イルス感染症に係る職員行動指針に基づいた感染対策を、全職員で徹底して
 まいりました。

理事会・評議員会・監査等

月 日	区 分	内 容	備 考
5月25日	評議員会	・理事選任候補者の選任について (書面決議)	評議員 25名
5月26日	監事会	・令和3年度事業及び会計決算監査	監事2名
6月6日	理事会	・令和3年度事業報告及び収支決算報告 (監査報告)について ・評議員会の招集について ・評議員選任・解任委員の選任について	理事10名 監事1名
6月21日	評議員会	・令和3年度事業報告及び収支決算報告 について	評議員 20名 理事2名 監事1名
7月27日	町の監査	・令和3年度実施状況及び会計決算につ いて	監査員3名
12月16日	理事会	・令和4年度事業経過報告について ・予算の執行状況及び財政状況について ・コロナウイルス感染症対策について	理事10名 監事2名
2月24日	評議員会	・理事選任候補者の選任について (書面決議)	評議員 25名
3月10日	理事会	・令和4年度補正予算について ・令和5年度事業計画について ・令和5年度予算について ・評議員会の招集について	理事8名 監事2名

		<ul style="list-style-type: none"> ・令和 5 年度川崎町児童教室事業等業務委託契約の締結について ・会長報酬の削減について 	
3月28日	評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 4 年度補正予算について ・令和 5 年度事業計画について ・令和 5 年度予算について ・会長報酬の削減について 	評議員 18名 理事 2名
毎月 1 回	月次監査	・吉田税理士事務所による月次監査	

会議等

月 日	内 容	会 場	備 考
4月21日	県南地域社会福祉協議会連絡会局長会議	オンライン	1名
5月10日	地域ケア会議	福祉センター	1名
5月12日	6.12 防災訓練会議	公民館	1名
5月27日	生活福祉資金貸付説明会	オンライン	1名
6月16日	社会を明るくする運動推進委員会	川崎町役場	2名
6月22日	児童教室運営協議会	児童教室	1名
6月21日	地域と川崎校の連携・実務者連絡会	川崎校	1名
7月1日	川崎町学校防災連絡協議会	川崎中	1名
7月21日	市町村社会福祉協議会会長・事務局長会議	オンライン	1名
9月28日	災害 VC 運営支援システム導入説明会	オンライン	1名
10月7日	令和 4 年度災害協定担当者会議	オンライン	1名
10月14日	地域指定福祉教育推進事業会議	福祉センター	2名
10月18日	仙台都市圏域社協災害 VC 協定担当者会議	仙台市	1名
10月28日	生活福祉資金貸付担当者会議	オンライン	1名
11月10日	市町村社会福祉協議会連絡会県南圏域会議	大河原町	1名
11月14日	仙台都市圏域社協災害 VC 協定幹事会	仙台市	1名
12月12日	地域指定福祉教育推進事業会議	福祉センター	2名
1月18日	仙南地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	大河原町	1名
1月18日	川崎町学校防災連絡協議会	川崎中	1名
1月18日	生活福祉資金担当者会議	オンライン	1名
1月20日	児童教室運営協議会	児童教室	1名
1月25日	地域と川崎校の連携・実務者連絡会	川崎校	1名
2月1日	宮城県子ども・若者支援地域協議会	オンライン	1名
2月1日	仙台都市圏域社協災害 VC 協定担当者会議	仙台市	1名
2月3日	福祉有償運送協同運営協議会	柴田町	1名

2月3日	地域指定福祉教育推進事業意見交換会	福祉センター	2名
2月8日	市町村社協事務局長会議	オンライン	1名
2月14日	仙台都市圏域社協災害VC協定幹事会	仙台市	1名
2月22日	地域福祉・ボランティア業務担当者会議	オンライン	1名
3月3日	町内学校防災連絡協議会	川崎中	1名
3月7日	ボランティア活動総合補償制度説明会	オンライン	1名
3月13日	地域共生社会推進会議	オンライン	1名

各事業所ミーティング

地域福祉事業

地域福祉事業ミーティング

月日	主な内容	参加人数
4月25日	・月間のスケジュール確認	4名
5月25日	・各担当団体・事業開催・活動	4名
6月27日	等における詳細内容確認	4名
7月25日	・研修についての確認	4名
8月25日	・申請書類等の確認	4名
9月26日	・感染症予防の対応・確認	4名
10月20日	・その他の連絡事項等	4名
12月26日		4名
1月25日		4名
2月22日		4名
3月27日		4名

介護保険事業

介護保険ミーティング

月日	主な内容	参加人数
5月10日	・各介護保険事業所の当月利	6名
6月10日	用者数の確認、前月・前年との	5名
7月11日	利用者数比較	6名
8月12日	・月間スケジュールの確認	5名
9月9日	・申請書類等の確認	5名
10月11日	・感染症予防の対応・確認	7名
11月9日	・各事業所で気になる事項、	6名
12月9日	周知しておきたい事項確認	5名
1月10日	・利用者増への取り組み	5名

2月10日	・研修について	7名
3月10日	・その他連絡事項等	5名

(居宅支援ミーティング)

月 日	主 な 内 容	参加人数
6月14日	・地域ケア会議	3名
10月11日	(認知症事例・困難事例に対し、	3名
2月10日	医師・看護師・他事業所ケアマ	3名
	ネジャー・包括・認知症推進員 等の関係機関による事例検討)	
※毎週月・水・金曜日にミーティングを開催		

(通所介護ミーティング)

月 日	主 な 内 容	参加人数
5月17日	・月間のデイサービスの動き・	11名
7月21日	行事内容の確認等	14名
9月21日	・申し送り事項の確認	12名
11月21日	・コミュニケーションについて	12名
1月20日	・介護技術について	12名
3月13日	・感染予防対策について	12名
	・その他の連絡事項等	

(訪問介護ミーティング)

月 日	主 な 内 容	参加人数
4月15日	・利用者の身体状況や最近の	5名
5月20日	様子	5名
6月10日	・訪問先で注意することや気	5名
7月15日	になること	4名
8月23日	・申し送り事項について	4名
9月22日	・新規ケースについて	5名
10月11日	・その他の連絡事項等	5名
11月10日		5名
12月15日		5名
1月19日		5名
2月17日		5名
3月28日		5名

その他ミーティング

コロナウイルス感染による緊急職員会議

月 日	主 な 内 容	参加人数
11月24日	・デイサービスセンター休止	7名
11月25日	期間について	7名
11月25日	・職員の感染対策の徹底・仕方	4名
11月26日	について	6名
11月29日	・デイサービスセンター・送迎者の消毒について	5名
	・休止期間中の利用者へのサービス提供について	
	・抗原検査での追跡調査について	
	・コロナウイルス感染職員の出勤停止期間について	
	・その他連絡事項等	

社協会員の加入促進

社協事業への理解普及とともに一般会員、賛助会員、団体会員の加入促進を図りました。

○一般会費数 2,304 件

○賛助会費数 48 件

○団体会費数 5 件

※ 詳細は、30P～31P 参照

2) 職員体制の整備と資質向上

①法人研修・職員研修等

社協全体でのミーティングを開催、また部門間でのミーティングも月1回以上開催し、職員の資質向上を図りました。外部研修については、令和4年度もコロナ感染防止対策によりオンラインによる研修会の開催が主流となりました。

月 日	研 修 内 容	会 場	備 考
5月15日	福祉有償移送研修	仙台市	1名
5月24日	地域福祉基礎研修	仙台市	1名
6月9,10日	宮城県社会福祉施設新任職員研修	オンライン	1名

6月21日	地域福祉・ボラ担当者事例発表会	オンライン	1名
6月29日	コミュニケーション技術・対人援助研修	オンライン	1名
7月8日	福祉教育学習会	仙台市	1名
7月12日	ボランティアコーディネーター研修	仙台市	1名
7月22日	介護支援専門員研修会		
7月27日	災害ボランティアセンター応援スタッフ養成研修	オンライン	1名
8月2日	安全運転管理者講習	大河原町	1名
8月3日	生活福祉資金担当者研修	オンライン	1名
8月10日	アンガーマネジメント研修	オンライン	1名
8月23日	福祉教育学習会	仙台市	1名
8月31日	コミュニティソーシャルワーク実践	仙台市	1名
9月1日	研修		
9月7日	ケアマネ仙南支部研修会		
9月8日	介護と看護の連携・協働 医学的知識とフィジカルアセスメント	オンライン	1名
9月27日	福祉教育学習会	仙台市	1名
9月27日	アザーティブコミュニケーション研修	オンライン	1名
9月29日	リスクマネジメント・ハラスメント防止・対応	オンライン	1名
10月12日	老人福祉施設職員研修	オンライン	1名
10月20日	ファシリテーションスキル研修	オンライン	
10月14日	リスクマネジメントセミナー	オンライン	1名
10月28日	ケアマネ仙南支部研修会		
11月2日	年金委員研修		
11月15日	現場の事故をトラブルやハラスメントに発展させない3つのポイント	オンライン	2名
11月15日	介護サービスの質の向上に関する事業所担当者研修会	オンライン	1名
11月22日	感染症予防オンラインセミナー	オンライン	1名
12月12,13日	ケアマネ実務研修		2名
12月13,14日	認知症地域支援推進員研修	オンライン	1名
1月13日	県南・仙南社協連絡会合同研修会	柴田町	1名
1月20日	災害ボランティア応援スタッフ養成研修	オンライン	1名

2月8日	災害ボランティア運営スタッフ研修	亘理町	1名
2月14日	仙台都市圏域災害VC協定合同研修	仙台市	3名
2月15日	デイサービス加算取得セミナー		
2月17日	ケアマネ研修		
2月21日	レジリエンス研修	オンライン	1名
2月24日	災害ボランティアシステム研修	オンライン	2名
2月27日	災害ボランティアシステム研修	オンライン	2名
2月28日	スーパービジョン入門研修	オンライン	1名
3月7日	川崎町認知症キャラバンメイト研修会	福祉センター	2名
3月14日	生活支援コーディネーター研修	福祉センター	1名
3月17日	主任ケアマネ意見交換会		

②職員全体ミーティングの開催

月 日	内 容	備 考
4月22日	全体ミーティング ・令和4年度の事業計画について ・業務分担について ・緊急時職員連絡網について ・事業所ごとに緊急時対応の確認	26名
6月20日	食中毒予防のための食品管理と衛生管理について ・各食中毒の原因・症状・発症時間・予防について ・業務別の食中毒予防と対策 講師：川崎町役場保健福祉課 管理栄養士 大松 弘行 氏	27名
9月9日	災害について ・災害の種類や被害想定について ・社協災害時マニュアルの確認	26名
10月20日	地域で災害が起きたら… ・グループワークにて、災害が起きた時にどのように対応し避難すべきなのかを考えるワークプログラム	24名
12月21日	安全運転講習 講師：川崎駐在所 村山 三郎 氏による講話 ・事故の原因 ・安全確認の仕方等	29名

3月23日	新型コロナウイルス感染予防について ・介護職員の為の感染対策 (食事介助、口腔ケア、排泄介助時の対策) (送迎時の対策) (嘔吐物の処理について) 講師：川崎町役場保健福祉課 保健師 佐藤 貴子 氏	25名
-------	---	-----

③安心安全なサービス提供体制

部門ごとに月1回以上のミーティングを開催しており、その中で各業務についての見直しを行い改善点など見つけ出し、安全なサービスの提供が出来るよう努めています。

④職員の資格取得の促進

職員の資格取得を促進しています。実務経験を積み、資格取得に繋げられるようにフォロー・促進をしています。

令和4年度…介護福祉士資格取得者2名

⑤介護体験実習生の受入・協力

柴田農林高等学校川崎校や宮城県立支援学校岩沼高等学校川崎キャンパスにおける実習プログラムに基づく講義、並びに現場実習を通した福祉の知識習得向上への協力を行いました。

・宮城県立支援学校岩沼高等学校川崎キャンパス 現場実習受入れ

8月25日 福祉施設現場実習・体験 8名

令和4年度 川崎町社会福祉協議会会費報告

一般会費	2,304 件	2,304,000 円
賛助会費	49 件	424,000 円
団体会費	4 件	12,000 円
合 計		2,740,000 円

行政区別一般会計内訳

	行政区	一般会費 加入世帯数	会費納入額		行政区	一般会費 加入世帯数	会費納入額
1	裏丁上	141	141,000	13	川内1	142	142,000
2	裏丁下	161	161,000	14	川内北川	196	196,000
3	本荒町	194	194,000	15	川内2	56	56,000
4	中新町	208	208,000	16	川内3	58	58,000
5	前川東	80	80,000	17	本砂金	86	86,000
6	前川西	86	86,000	18	小 沢	17	17,000
7	青 根	56	56,000	19	支倉上	111	111,000
8	立 野	129	129,000	20	支倉下	50	50,000
9	野 上	159	159,000	21	基 石	83	83,000
10	古 関	42	42,000	22	支倉台	157	157,000
11	笹 谷	22	22,000				
12	小 野	70	70,000	合 計		2,304	2,304,000

令和4年度 川崎町社会福祉協議会賛助会員名簿

No.	法人名	金額	No.	法人名	金額
1	野崎印刷紙業(株)東北工場	5,000	26	(有)三嶋屋	3,000
2	(株)エリオス仙台工場	3,000	27	小山支店	3,000
3	(株)日本アレフ仙台工場	3,000	28	(有)鈴木設備工業所	5,000
4	(有)米澤製材所	10,000	29	龍雲寺	20,000
5	川崎鋳業(株)	10,000	30	西村歯科医院	6,000
6	(株)丹野林業建設	50,000	31	(株)タケヤ交通	3,000
7	不忘閣	5,000	32	ファッションハウス柴田屋	3,000
8	(株)坊源	5,000	33	仙南信用金庫川崎支店	10,000
9	佐忠産業(有)	5,000	34	萬国屋書店	5,000
10	丸正精建(株)	5,000	35	(株)菅原商店	5,000
11	田中内科小児科医院	10,000	36	(有)マイプラザスズキヤ	3,000
12	山家内科小児科医院	10,000	37	みやぎ仙南農業協同組合川崎本部	3,000
13	大宮建設(株)	10,000	38	(有)阿部薬局	3,000
14	ボートピア川崎	10,000	39	おおくぼ百貨店	5,000
15	(有)オートショップキタヤ	10,000	40	アワノ商店	3,000
16	ロンタイ(株)仙台工場	3,000	41	佐幸精肉食堂	3,000
17	東蔵王ゴルフ倶楽部	3,000	42	七十七銀行川崎支店	10,000
18	カンノ美容室	5,000	43	柴田土建(株)	3,000
19	(有)石井モータース	10,000	44	(有)岡田電器商会	3,000
20	生駒農場	10,000	45	ファッションプラザやまと	3,000
21	大勝(有)	3,000	46	川崎町森林組合	10,000
22	城山旅館	3,000	47	北タイル工房	10,000
23	(有)SOS安田	3,000	48	川崎町民生児童委員34名	102,000
24	川崎生コン(株)	3,000	49	ガンバ・ペッチャー	3,000
25	(有)植野商店	3,000		合 計	424,000

令和4年度 川崎町社会福祉協議会団体会費名簿

No.	法人名	金額	No.	法人名	金額
1	川崎町母子寡婦福祉会	3,000	4	川崎町ボランティア友の会	3,000
2	川崎町身体しょうがい者福祉協会	3,000			
3	柴田地区保護司会川崎分会	3,000		合 計	12,000

令和4年度 ふれあいネットワーク事業活動報告

【令和4年度活動状況】

月	活動件数	利用者数	活 動 内 容
4月	44件	9名	掃除9件、ゴミ出し2件、買い物1件
5月	42件	9名	掃除9件、ゴミ出し2件、買い物1件
6月	51件	9名	掃除9件、ゴミ出し2件、買い物1件
7月	44件	8名	掃除8件、ゴミ出し2件、買い物1件
8月	42件	8名	掃除8件、ゴミ出し2件、買い物1件
9月	46件	9名	掃除9件、ゴミ出し2件、買い物1件
10月	45件	9名	掃除9件、ゴミ出し3件、買い物1件
11月	52件	9名	掃除9件、ゴミ出し3件、買い物1件
12月	46件	9名	掃除9件、ゴミ出し3件、買い物1件
1月	45件	10名	掃除10件、ゴミ出し3件、買い物1件
2月	45件	11名	掃除11件、ゴミ出し3件、買い物1件
3月	51件	11名	掃除11件、ゴミ出し3件、買い物1件

【令和4年度事業報告】

月 日	内 容
4月1日～ 3月31日	<p>ふれあいネットワークボランティア活動 新型コロナウイルス対策として、手指消毒用の携帯アルコールやマスク、非接触型体温計を活動員の方々に配布し、感染予防をしっかりと行いながら、1年を通して活動を行う。</p> <p>利用者宅への訪問 定期訪問(担当職員ができる限り毎月利用者宅に出向き、利用者の生活状況などを確認し、次月の予定表を利用者及び活動員と確認し配布する)。</p> <p>※ふれあい地域ミーティング、報告会や研修会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染状況の観点から、今年度においても中止とした。</p>
4月6日	<p>ふれあいネットワーク事業運営委員会 新型コロナウイルス感染状況の観点から、書面にて令和3年度事業報告及び決算、令和4年度事業計画・予算について報告・確認を行っている。</p>

月 日	内 容
3月8日	ふれあいネットワーク事業視察研修 他地域で取り組まれている地域住民による支えあいや町づくり等についての視察研修を開催。(山形県川西町) 14名参加。

【活動内容】

○掃除やゴミ出し、買い物や整理整頓等ボランティアで出来る範囲での活動。
主に生活支援活動。

【活動時間】

○原則として土・日・祝日及び年末年始の休日を除く、午前8時30分から午後5時まで。

【活動員】

○活動員について…本事業及び地域福祉活動に対して理解し、支援ができる方。福祉に関心を持ち、ボランティア協力できる方。

- ・活動員として登録している方…203名
- ・実際に活動員として活動している方…9名

【運営委員会】

○ふれあいネットワーク事業運営委員会は、住民主体活動として、各地区より代表14名による運営委員会を設置し、この事業について評価・検討を行い、町に事業の申請・報告を行います。また、ケース検討や情報共有を図り、事業の見直しも行います。

○組織構成…運営委員会14名(各地区より代表者を選出)

委員長1名

副委員長1名

運営委員12名

【利用者】

○利用者について…要支援認定者、基本チェックリスト該当者や地域包括より依頼のあった方が対象

- ・利用者数…14名(令和4年度利用した方)

令和4年度移送サービス実績報告

① 利用対象者： 111名 内訳(身体障害者 20名、要介護者 91名)

R5.3.31現在

月	車種	町内送迎	町外送迎	回数	計
4	ストレッチャー対応	0	0	0	9
	車いす対応	4	5	9	
5	ストレッチャー対応	0	0	0	7
	車いす対応	4	3	7	
6	ストレッチャー対応	0	0	0	11
	車いす対応	4	7	11	
7	ストレッチャー対応	0	0	0	5
	車いす対応	3	2	5	
8	ストレッチャー対応	0	0	0	16
	車いす対応	10	6	16	
9	ストレッチャー対応	1	0	1	11
	車いす対応	6	4	10	
10	ストレッチャー対応	0	0	0	11
	車いす対応	7	4	11	
11	ストレッチャー対応	1	0	1	13
	車いす対応	7	5	12	
12	ストレッチャー対応	1	0	1	18
	車いす対応	11	6	17	
1	ストレッチャー対応	1	0	1	8
	車いす対応	3	4	7	
2	ストレッチャー対応	1	0	1	10
	車いす対応	4	5	9	
3	ストレッチャー対応	1	0	1	11
	車いす対応	7	3	10	
4年度計	ストレッチャー対応	6	0	6	130
	車いす対応	70	54	124	
3年度計	ストレッチャー対応	2	0	2	112
	車いす対応	67	43	110	
対比	ストレッチャー対応	4	0	4	18
	車いす対応	3	11	14	

注)回数の数字は、移送車の利用回数になります。

令和4年度 配食サービス実績報告書

4月	5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
	日	食数	日	食数	日	食数	日	食数	日	食数	日	食数	日	食数	日	食数	日	食数	日	食数	日	食数	
1	5	7	1	11	1	7	1	8	1	7	3	8	1	8	1	7	4	12	1	12	1	13	
4	7	7	2	6	2	6	2	8	2	8	4	8	2	13	2	7	5	7	2	7	2	8	
5	6	6	3	7	3	7	3	11	5	9	5	13	4	8	5	10	6	8	3	8	3	8	
6	11	6	6	7	4	10	4	5	6	8	6	7	7	8	6	7	10	7	6	10	6	12	
7	7	12	7	7	5	6	5	7	7	12	7	8	8	8	7	11	11	11	7	6	7	6	
8	7	6	8	12	8	7	8	8	8	9	11	8	9	13	8	7	12	7	13	8	8	13	
11	7	7	9	6	9	7	7	7	9	10	12	12	10	10	9	7	13	8	9	7	8	9	
12	6	5	10	7	10	7	11	11	12	12	13	6	11	11	12	13	16	10	10	8	10	8	
13	12	6	13	7	12	11	6	8	13	9	8	8	14	14	7	7	17	7	13	10	13	10	
14	8	11	14	7	13	8	8	10	14	14	13	10	15	15	14	14	18	12	14	10	14	6	
15	7	7	15	12	15	6	7	7	15	16	18	8	16	16	15	15	19	5	15	13	15	14	
18	7	7	16	6	16	6	11	11	16	18	13	5	17	17	16	16	20	8	16	8	16	9	
19	6	6	17	7	17	6	6	6	17	19	8	6	18	18	7	7	23	9	17	8	17	8	
20	11	6	20	7	18	12	7	7	20	20	8	8	19	19	10	8	24	7	20	12	20	13	
21	7	11	21	7	19	5	8	8	21	12	10	10	21	21	10	7	25	11	21	12	21	14	
22	7	5	22	12	22	8	8	8	22	5	10	10	22	22	7	11	26	11	22	6	22	14	
25	6	7	23	6	23	8	7	7	23	9	10	7	24	24	5	8	27	8	24	12	23	9	
26	6	6	24	6	24	6	11	8	24	8	8	8	25	25	7	7	28	8	24	8	24	9	
26	6	6	24	7	24	12	6	6	26	12	10	10	26	26	10	10	30	8	27	12	27	13	
27	11	6	27	7	25	7	7	7	27	7	7	7	27	27	7	6	31	7	28	6	28	6	
28	7	7	28	7	26	5	9	9	28	8	8	8	28	28	11	12		7	28	6	29	14	
			29	12	27	7	7	7	29	8			29	29	8			11	29	14	30	7	
			30	7	28	7	12	12	30	8			30	30	12			12	31	11	31	9	
実施日数	計	151	計	174	計	150	計	177	計	171	計	178	計	20	計	162	計	160	計	172	計	218	
20		19	22	22	20	22	22	22	20	20	20	20	20	20	20	20	19	19	19	19	22	22	

対象者

R4.4~R5.3計

実施日数	243 日
配食数	2023 食

1人暮らし 19世帯
2人暮らし 9世帯

令和4年度 児童教室年間利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
川崎 児童教室	登録児童	116	114	113	117	116	110	112	107	109	105	105	103	1,327
	延利用者	1,512	1,694	1,932	1,565	1,131	1,674	1,417	1,387	1,362	1,307	1,431	1,390	17,802
今宿 児童教室	登録児童	31	31	31	31	31	30	30	30	30	29	29	29	362
	延利用者	361	271	460	283	198	441	431	439	264	320	413	354	4,235
碓石 児童教室	登録児童	15	15	15	15	15	14	14	14	15	15	14	14	175
	延利用者	236	257	283	231	195	227	227	228	214	207	223	246	2,774
合計	登録児童	162	160	159	163	162	154	156	151	154	149	148	146	1,864
	延利用者	2,109	2,222	2,675	2,079	1,524	2,342	2,075	2,054	1,840	1,834	2,067	1,990	24,811

前年対比

4年度	登録児童	162	160	159	163	162	154	156	151	154	149	148	146	1,864
	延利用者	2,109	2,222	2,675	2,079	1,524	2,342	2,075	2,054	1,840	1,834	2,067	1,990	24,811
3年度	登録児童	158	154	153	156	156	151	154	150	152	148	146	149	1,827
	延利用者	2,225	2,273	2,847	2,396	1,512	2,574	2,427	2,441	2,282	1,764	2,083	2,192	27,016
対比	登録児童	4	6	6	7	6	3	2	1	2	1	2	-3	37
	延利用者	-116	-51	-172	-317	12	-232	-352	-387	-442	70	-16	-202	-2,205

令和4年度 川崎町児童教室の事業報告

月	行 事	備 考	土曜開室
4月	・春休み一日開室（4日～） ・新しい友だちを迎える会 ※川崎町児童教室保護者会総会（22日）	・各教室 ・各教室 ・川崎教室（書面開催）	16日
5月	※第1回保護者会役員会（13日）	・川崎教室	21日
6月	※第1回児童教室運営協議会（22日）	・川崎教室	18日
7月	○親子行事：奉仕作業・懇談会（16日） ・歯ッピー教室（歯科衛生士の指導） ・夏のおはなし会	・各教室（中止） ・各教室 ・各教室 元児童教室長 佐藤民子氏	
8月	・歯ッピー教室（歯科衛生士の指導） ・夏の希望保育（15日、16日） ・「BG塾」 ～川崎町児童教室後援～ ・お楽しみ会 ・川崎版漢字検定	・各教室 ・各教室 ・B&G海洋センター ・各教室	20日
9月	・お月見会	・各教室	17日
10月	・映写会 ・ハロウィンパーティー	・各教室 ・各教室	15日
11月	○親子行事：奉仕作業（19日）	・各教室（中止）	
12月	○親子行事（親子そば打ち教室）（中止） ・歯ッピー教室（歯科衛生士の指導）	・川崎教室（中止） 講師：北雄太氏 ・各教室	17日
1月	・冬のおはなし会（春のお話し会に変更） ※第2回川崎町児童教室運営協議会（20日）	・各教室 元児童教室長 佐藤民子氏 ・川崎教室	21日
2月	・節分豆まき会 ※令和5年度入室説明会（小学校一日入学日）	・各教室 ・各教室	18日
3月	※第2回保護者会役員会（10日） ・川崎町児童教室交流会（29日） ・お別れパーティー（各小学校離任式の日）	・川崎教室 ・B&G海洋センター ・各教室	18日

※上記の他、避難訓練などを実施

◆◆◆ 親子で参加する行事 ◆◆◆

- ◎ 7月16日（土） 奉仕作業・懇談会(中止)
- ◎ 11月19日（土） 奉仕作業(中止)
- ◎ 12月17日（土） 親子そば打ち教室(中止)



令和4年度 善意銀行 預託

物品の部

【預託】

令和4年4月1日～令和5年3月31日

月 日		物 品 名
4月15日	個人	トイレトペーパー1袋、ティッシュ1袋
4月16日	個人	タオル5枚
4月21日	個人	未使用はがき88枚
4月25日	個人	未使用はがき17枚
5月9日	個人	シルバーカー1台
5月16日	個人	タオル17枚
5月25日	個人	オムツ2袋
5月27日	個人	衣類用洗剤7箱、オムツ5袋
6月6日	個人	尿とりパッド4袋、オムツ3袋、リハビリパンツ1袋、防水シート2袋、おしりふき5袋、口腔清掃シート1袋
6月8日	個人	未使用はがき22枚
6月14日	個人	テレフォンカード3枚、未使用切手8枚
6月28日	個人	マスク30枚入り×2袋
7月4日	個人	紙オムツ5袋、おしりふき5パック、リハビリパンツ1袋、尿とりパッド4袋、食事用エプロン
7月11日	個人	紙オムツ1袋、尿とりパッド2袋、食事用エプロン
8月3日	個人	テレフォンカード
8月22日	企業	バッグ(大)4つ、バッグ(小)4つ
8月26日	個人	尿とりパッド1袋、レトルト介護食7つ
9月2日	個人	おむつ11袋、尿取りパッド7袋
9月2日	個人	リハビリパンツ1袋、尿とりパッド2袋、食事エプロン1つ
9月5日	個人	肌掛け布団12枚、バスタオル21枚、タオルケット9枚、綿毛布9枚、シート5枚、敷毛布2枚、布団カバー2枚、ひざ掛け2枚、タオル120枚
9月14日	個人	未使用切手
10月6日	個人	使い捨てマスク5箱、お茶5袋
10月12日	個人	座布団カバー55枚、マルチカバー1枚、足ふきマット3枚、テーブルクロス1枚、毛布1枚
10月20日	個人	おむつ1袋、リハビリパンツ3袋、尿とりパッド1袋、下着2枚
11月14日	個人	おむつ2袋、尿とりパッド1袋
11月25日	個人	マスク1箱、インスタントコーヒー3つ
12月20日	個人	リハビリパンツ2袋、尿とりパッド2袋
12月23日	個人	ホッカイロ60枚
1月12日	企業	未使用はがき2枚

令和4年度 善意銀行 預託

物品の部

【預託】

令和4年4月1日～令和5年3月31日

月 日		物 品 名
1月16日	個人	ハンガー178本
1月18日	個人	肌着6枚、下ズボン12枚
1月23日	個人	マスク180枚(普通110枚、ちいさめ30枚、こども40)
2月8日	個人	未使用はがき170枚
3月16日	個人	お茶7袋、のり3袋
3月22日	個人	マスク19枚

使用済切手・テレフォンカード等 延べ 77件

物品の部

【払出】

月 日		物 品 名
4月16日	介護施設	トイレトペーパー1袋、ティッシュ1袋
5月9日	介護施設	シルバーカー1台
5月17日	在宅介護利用者	リハビリパンツLL4袋、尿とりパット
5月27日	介護施設	オムツ5袋
5月30日	介護施設	タオル17枚
6月14日	在宅介護利用者、施設利用者	尿とりパット6袋、防水シート1袋、オムツ2袋、リハビリパンツ7袋
8月26日	介護施設	レトルト介護食7つ
9月5日	在宅介護利用者	タオル10枚、シート3枚
9月5日	介護施設	シート2枚、肌掛け布団9枚、バスタオル15枚、タオルケット5枚、布団カバー2枚、綿毛布7枚、敷毛布2枚
9月5日	就労支援施設	肌掛け布団3枚、バスタオル6枚、タオルケット4枚、綿毛布2枚
9月5日	介護施設	ひざ掛け2枚、タオル110枚
10月12日	介護施設	座布団カバー55枚、足ふきマット3枚、毛布1枚、スリッパ1足
10月12日	就労支援施設	掛け布団2枚、敷パッド1枚、タオルケット1枚
12月20日	介護施設	リハビリパンツ2袋、敷パッド2袋
3月16日	福祉センター	お茶7袋
3月17日	介護施設	ハンガー一式

令和4年度 寄付芳名簿

月 日	金 額	預 託 者 名 (敬 省 略)
4月5日	5,000	大宮妙子 様
7月19日	160,054	川崎町遺族会 様
8月22日	11,630	南町納税貯蓄組合 様
8月31日	5,416	仙南信用金庫 川崎ひまわり会 様
10月6日	33,656	峯尾幸一 様
10月31日	5,000	大宮妙子 様
11月2日	10,000	福島ヤクルト販売㈱ 様
11月7日	104,550	全日本アートトラック連盟 舞姫一族 様
11月30日	4,300	新生会 様
12月17日	10,000	宮城県農業高等学校同窓会川崎支部 支部長 菅原 英男 様
12月23日	1,959	T・T 様 ※広報・社協だより不可
1月25日	5,000	大宮妙子 様
3月13日	100,000	大沼幸一(大沼敏幸) 様
3月16日	40,000	(一社)フローラアクティブサポート 様
年間	26,020	みやぎ仙南農業協同組合・(株)日本アレフ仙台工場・(株)サンベンディング東北 様
計	522,585	

令和4年度 赤い羽根共同募金実績報告

募金額 1,472,600 円

【募金額内訳】

1. 一般募金 1,335,450 円
 2. 職域・団体募金 52,645 円
 3. 学校募金 18,130 円
 4. その他募金 66,375 円

【内訳詳細】

1. 一般募金

	行政区名	募金額		行政区名	募金額		行政区名	募金額
1	裏丁上	70,500	9	野上	95,400	17	本砂金	51,600
2	裏丁下	96,600	10	古関	26,400	18	小沢	14,200
3	本荒町	116,400	11	笹谷	12,600	19	支倉上	66,600
4	中新町	124,800	12	小野	43,200	20	支倉下	31,200
5	前川東部	48,000	13	川内1	90,000	21	碁石	50,400
6	前川西部	52,200	14	川内北川	117,600	22	支倉台	62,350
7	青根	33,000	15	川内2	33,600	合計		1,335,450
8	立野	64,000	16	川内3	34,800			

2. 職域・団体募金

団体名	募金額
役場職員・社協職員・ 温泉窓口（職域募金）	52,645
合計	52,645

3. 学校募金

学校名	募金額
富岡小学校	1,000
川崎小学校	12,577
川崎中学校	1,930
富岡中学校	740
柴田農林高等学校川崎校	1,883
合計	18,130

4. その他募金

名称	募金額
佐藤 正男（個人募金）	30,000
太田 和子（個人募金）	7,068
ハートフルベンダー	29,307
合計	66,375

令和4年度 歳末たすけあい募金

令和5年 3月31日 現在

募金区分	金 額	備 考
1	一般募金	
2	篤志募金	22,000 柴田郡佛教会(職域募金)
		20,000 佐藤正男(個人募金)
		5,000 川崎町生活研究会(職域募金)
		300 生活福祉部会
		80 児童福祉部会
合 計	47,380	

歳末たすけあい募金合計額 47,380 円

令和4年度(令和5年度事業) 歳末たすけあい募金配分金

対象者	金 額	備 考
在宅福祉サービス	47,380	児童用交通安全グッズ(防犯ブザー・反射材付きバッグ等)
合 計	47,380	

令和3年度(令和4年度事業) 共同募金配分金(宮城県共同募金会より配分)

対象者	金 額	備 考
川崎町社会福祉協議会	75,000	在宅福祉サービス事業(令和2年度歳末たすけあい配分金)
川崎町社会福祉協議会	850,687	地域福祉事業費
川崎町共同募金委員会	123,196	共同募金事務費
合 計	1,048,883	

新型コロナウイルス 生活福祉資金 特例貸付

令和5年3月31日現在

1 緊急小口資金	件数	10万円	15万円	20万円	計 (円)
申請	78	29	2	47	12,600,000
決定	76	28	2	46	12,300,000

貸付上限額 10万円 (個人事業主、世帯員4人以上20万円)

2 総合支援資金	件数	45万円	60万円		計 (円)
申請	61	24	37		33,000,000
決定	59	24	35		31,800,000

緊急小口申請者

貸付上限額 月15万円 (単身世帯)、月20万円 (2人以上世帯)

貸付期間 3カ月以内

3 総合支援資金 (延長貸付)	件数	45万円	60万円		計 (円)
申請	15	7	8		7,950,000
決定	15	7	8		7,950,000

総合支援資金利用者

貸付上限額 月15万円 (単身世帯)、月20万円 (2人以上世帯)

貸付期間 3カ月以内

4 総合支援資金 (再貸付)	件数	45万円	60万円		計 (円)
申請	25	9	16		13,650,000
決定	25	9	16		13,650,000

総合支援資金 (延長貸付) 利用者

貸付上限額 月15万円 (単身世帯)、月20万円 (2人以上世帯)

貸付期間 3カ月以内

合計	件数				合計 (円)
申請	179				67,200,000
決定	175				65,700,000

居宅介護支援(ケアプラン作成)事業月別利用者状況推移

令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
要介護1	12	12	11	10	10	9	9	9	10	11	15	13	131	10.9
要介護2	25	26	27	27	26	32	32	33	28	28	29	27	340	28.3
要介護3	18	18	19	17	17	16	15	16	13	14	12	11	186	15.5
要介護4	4	4	5	7	6	6	5	8	7	8	8	7	75	6.3
要介護5	6	5	5	4	5	6	5	4	3	3	5	4	55	4.6
小計	65	65	67	65	64	69	66	70	61	64	69	62	787	65.6
3年度(小計)	56	64	60	60	63	62	61	60	58	60	57	61	722	60.2
要支援1・2(受託)	16	17	16	16	16	17	18	18	16	16	16	16	198	16.5
認定調査(受託)								4	8	6	6	6	30	

訪問介護(ホームヘルプ)月別利用者状況

令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
介護要支援1(実人員)	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	5	0.4
延利用回数	4	5	4	4	1	0	0	0	0	0	0	0	18	1.5
介護要支援2(実人員)	0	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	13	1.1
延利用回数	0	9	7	8	8	9	14	7	3	3	3	6	77	6.4
介護要介護1(実人員)	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	3	26	2.2
延利用回数	18	17	17	25	18	17	17	16	13	17	16	12	203	16.9
介護要介護2(実人員)	8	7	7	6	8	8	8	9	7	7	8	6	89	7.4
延利用回数	150	140	133	97	106	112	128	108	112	113	112	99	1,410	117.5
介護要介護3(実人員)	1	1	1	1	1	1	1	1	2	3	2	3	18	1.5
延利用回数	44	44	33	48	52	46	49	51	55	70	55	69	616	51.3
介護要介護4(実人員)	1	1	1	1	2	2	2	1	2	2	2	2	19	1.6
延利用回数	4	4	5	4	7	15	23	7	20	16	12	14	131	10.9
介護要介護5(実人員)	1	1	2	1	1	2	3	1	0	0	1	2	15	1.3
延利用回数	11	9	10	12	16	17	24	11	0	0	2	33	145	12.1
小計(実人員)	14	14	15	14	16	16	18	16	14	15	16	17	185	15.4
小計(延利用回数)	231	228	209	198	208	216	255	200	203	219	200	233	2,600	216.7
一日あたり利用回数	8	7	7	6	7	7	8	7	7	7	7	8	85	7.1
3年度(実人員)	21	21	20	19	17	18	16	13	15	17	14	14	205	17.1
小計(延利用回数)	298	302	280	290	252	276	235	189	212	229	145	131	2,839	236.6
一日あたり利用回数	10	10	9	9	8	9	8	6	7	7	5	4	92	7.7

通所介護(デイサービス)月別利用者状況

令和4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
介護	要支援1(実人員)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	延利用回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
予防	要支援2(実人員)	2	2	2	3	4	4	4	4	4	4	5	42	3.5
	延利用回数	12	13	13	16	18	24	21	21	21	15	30	229	19.1
要介護1(実人員)		9	10	10	10	9	7	8	8	8	8	10	105	8.8
	延利用回数	84	96	77	78	76	71	50	52	61	72	92	875	72.9
要介護2(実人員)		29	31	30	31	32	31	31	32	32	32	32	373	31.1
	延利用回数	295	292	304	310	274	299	240	280	238	278	319	3,416	284.7
要介護3(実人員)		12	12	12	14	15	13	12	12	9	9	10	144	12.0
	延利用回数	139	133	131	120	134	121	107	83	103	104	110	1,402	116.8
要介護4(実人員)		5	6	5	4	4	4	4	6	6	7	6	61	5.1
	延利用回数	44	33	28	25	26	32	25	50	62	59	65	479	39.9
要介護5(実人員)		2	2	3	3	4	4	4	4	2	3	3	39	3.3
	延利用回数	46	29	28	39	45	54	33	27	66	34	33	481	40.1
小計(実人員)	59	63	62	65	68	65	63	63	66	61	63	66	764	63.7
小計(延利用回数)	620	596	581	588	573	572	601	476	513	551	562	649	6,882	573.5
開所日数	26	26	26	26	27	25	26	21	22	24	24	27	300	25.0
一日あたり利用者	24	23	22	23	21	23	23	23	23	23	23	24	275	22.9
3年度	小計(実人員)	67	69	65	68	69	66	65	67	67	61	60	795	66.3
	小計(延利用回数)	690	635	643	651	603	648	631	622	605	564	603	7,443	620.3
開所日数		26	26	26	27	26	26	26	26	24	24	27	310	25.8
	一日あたり利用者	27	24	25	24	23	24	24	23	24	23	22	288	24.0

事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、
事業報告の附属明細書は作成していない。

社会福祉法人 川崎町社会福祉協議会

会長 丹野 誠

